

臨床研究

「がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究(筑波大学附属病院)」
について

筑波大学附属病院 総合がん診療センターでは、標題の臨床研究を実施しております。本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。本研究の概要は以下のとおりです。

研究目的：平成19年にがん対策基本法が制定され、がん診療均てん化のための方策が多角的に打ち出されています。しかしながら、その対象である診療実態を継続的に検討するような体制は未整備です。原因の一つは、いろいろなデータが独立に集積され活用されていないためと考えられます。そこで、本研究では、院内がん登録とDPC (Diagnosis-Procedure Combination と呼ばれる、診療データ) の一元管理を試み、がん医療の実態を把握するデータベースを構築するとともに、その活用法を検討することを目的とします。

研究方法：全国の各病院が国立がん研究センターに毎年提出している院内がん登録データと、厚生労働省に提出しているDPC を、当院から国立がん研究センターに送り集積します。様々な分析を行います。一定の標準診療について実施率を算定し、今後の診療の基礎資料として活用します。

研究対象：2013年から2014年に当院を受診されたがん患者さんの上記データが対象になります。

研究機関名・研究者名：国立がん研究センターがん対策情報センターがん対策科学研究部 東 尚弘、筑波大学附属病院 院内がん登録委員会委員長 兵頭一之介

個人情報保護に関する配慮：個人がわかる氏名や診察券番号などの識別情報は当院から国立がん研究センターへデータを提供する前に全て削除され、専用番号に置き換えられます。個人と番号の対応については当院から外部に出ることは一切ありません。患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は削除して使わないように致しますので、いつでも以下の連絡先まで申し出てください。

保有する個人情報に関する利用目的：院内がん登録とDPC データのリンクデータを作成した、採録負担の少ない方法で診療実態の把握や標準診療実施率 (QI) の算定に利用します。

保有する個人情報の開示手続：以下の連絡先に問い合わせのうえ手続きさせていただきます。

本研究に関する問い合わせ：

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：総合がん診療センター 兵頭一之介

TEL:029-853-8748 FAX:029-853-3404